

公立図書館の振興・発展に関する政策についての公開質問状にたいする回答

2016年6月27日 日本共産党

貴団体の、日頃の公立図書館の振興・発展のためのご活動に心より敬意を表します。

以下、ご質問にお答えします

(1) 公立図書館の振興・発展に関する政策

6月24日、参議院選挙の分野別政策の一つとして、8項目からなる図書館政策をネット上で発表しました。その全文は別紙のとおりです。そちらをご覧ください。

(2) 政策の中で特に「公立図書館の管理運営」に関するお考え

上記の図書館政策の第1番目に、「図書館サービスの後退、変質を招く指定管理者制度導入と、その促進を図る政府の施策の実施に反対します。」をかかげました。

公立図書館は、国民の学習権を保障するためにある公的施設であり、その管理運営は国民の学習権を保障するのにふさわしいものでなければならないと考えています。公立図書館は営利目的の管理運営にもっとも適さない公的施設です。とくに指定者管理制度の適用をやめさせていくことは、喫緊の課題だと認識しています。詳しくは、上記図書館政策の該当部分をご覧ください。

以 上